

空き店舗内に保育施設を開設し、子育て中の地域住民にコミュニティの場を提供

NPO福島県ベンチャー・SOHO・テレワーカー共働機構

機関名	NPO福島県ベンチャー・SOHO・テレワーカー共働機構		
所在地	福島県会津若松市栄町3-13		
電話番号	0242-28-7304		
地域概要	(1)管内人口 11万8千人	(2)管内商店街数	-商店街
事業の対象となる商店街の概要	(1)商店街数 -商店街	(2)会員数	-商店
	(3)空き店舗率 -%	(4)大型店空き店舗数	-店
商店街の種類	1.超広域型商店街 2.広域型商店街 3.地域型商店街 4.近隣型商店街		

【事業名と実施年度】

平成14年度 コミュニティ施設活用商店街活性化事業

中心市街地にある商業施設内の空き店舗で託児サービスを行う「キッズガーデン」の設置・運営

総事業費 12,951千円

【事業実施内容】

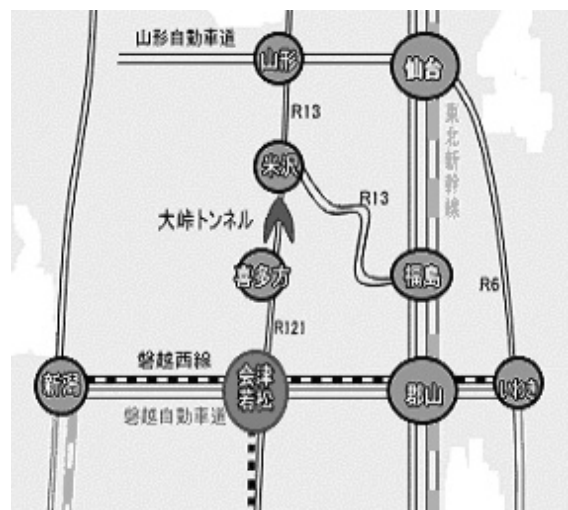
1. 背景

会津若松市は、福島県会津地方の中心部に位置し、市域面積は約315平方キロメートル（うち62%は森林）、気候は内陸盆地特有の複雑な様相を示す。人口は約11万8千人（H12年国勢調査）であり、ここ数年、減少傾向にある。

産業面では、城下町として全国的にも名高い歴史・伝統を有し、有数の観光地として知られる。また、漆器産業や酒造業などの伝統ある地場産業をはじめ、電子精密機器の最先端技術産業などの多様な産業集積を有している。そのため、従来からの地場産業の育成と次世代の先端企業を総合的に推進する、新しい地域産業振興対策が進められている。

会津若松市の中心市街地は、商業地・居住地などが集積し、人々の生活・娯楽・交流の場となるとともに長い歴史の中で独自の文化や伝統を育んできた。

しかし、近年のモータリゼーションの進展により、市の外周を走る幹線沿いの大型店や、高速道路で1時間程度の距離にある福島市・郡山市・新潟市などへ顧客が流出し、中心部の商店街では賑わいの消失、空き店舗の増加など、空洞化が進行が深刻化している。



会津若松市の位置

このような状況下、本事業では中心市街地にある商業施設内で保育施設を開設・運営することで育児中の地域住民のコミュニティの場を創出するとともに街の新しい魅力の創出を図った。

2. 事業内容

(1) 事業目的

本事業の事業主体であるNPO福島県ベンチャー・SOHO・テレワーカー協働機構は、保育施設が入居するフロア内でインキュベート事業・研修事業を展開している。それらの事業を補完する形で保育施設を開設・運営していくこととした。同機構では中心市街地である神明通り商店街に新しいビジネスモデルを提案して空洞化が進む中心市街地に新たな魅力作りを行うことおよび育児中の地域住民をサポートすると同時にコミュニティの場として活用されることを目的とした。

(2) 事業概要

①所在地

福島県会津若松市栄町2-14
レオクラブガーデンスクエア5階

②開設時間

午前9時～午後8時
(午後7時以降の保育については、
2日前までに予約が必要)

③料金

登録料：1,500円
(兄弟で登録の場合は2人目から1,000円)
託児料金：2時間まで1,000円、2時間以降は1時間ごとに500円
・連携しているカルチャースクールの受講者の利用の時には割引
・商店街の店頭で割引券を設置して商店街の利用時には割引

④利用対象者

満1歳から小学校3年生まで

⑤保育体制

保育者の体制は常勤2名、非常勤6名の8名。全員、保育士・幼稚園教諭・教員・保育サポーターなどの有資格者であり、全職員が有給で勤務していた。

(3) 利用状況

1日あたりの利用者数は、平均して5～6名であるが、施設やサービスの告知を継続的に行ってきた結果、認知度が高まり、少しずつ施設の利用者は増加傾向にある。また、平均的な利用時間は3時間である。

母親の就業時や、カルチャースクールの受講中に託児サービスを受けるといった利用者の割合が高い。

平成15年度も事業継続しているが、利用者からは、「予約なしでも利用できるのも非常に助かる」、「施設が明るく、広く、安全なので安心して子供を預けることができる」、「利用目



キッズガーデンの様子

的を問われないので利用しやすい」という声が寄せられており、利用者のニーズに応えることが出来た。

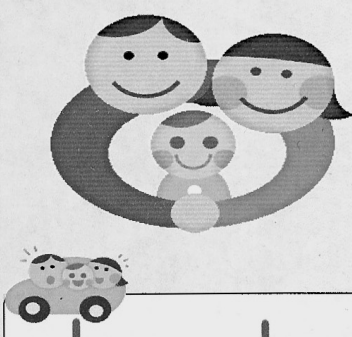
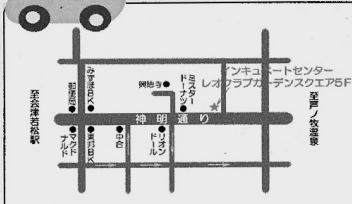
神明通り(旧長崎屋)
レオクラブガーデンスクエア5階

まちなかの便利な託児施設 キッズガーデン

お買い物、映画、習い事などお預かりの理由は問いません。
子育て中のお父さんもお母さんも自分の時間を作り、リフレッシュしませんか？
キッズガーデンは、子育て中のお父さん、お母さんをサポートするために、NPO法人により設置された託児施設です。

- ・ 利用方法: 会員登録をお願いします。
- ・ 登録諸費用: 1,500円
- ・ 利用対象者: 満1歳から小学校3年生まで
- ・ 託児料金: 2時間まで1,000円
(2時間以降は1時間ごとに500円)
- ・ 開設時間: 午前9時から午後8時まで
- ・ 休館日: 年末年始
(スタッフ研修等による臨時休館有)

* このチラシをご持参いただいた方は、登録諸費用を1,000円、託児料金を最初の2時間まで、500円とさせていただきます。

お問い合わせは

レオクラブガーデンスクエア(神明通り旧長崎屋)5階

キッズガーデンまで

TEL:0242-29-3139

※電話でのお問合せは、9時～18時頃までをお願いします。

キッズガーデン募集案内チラシ

【効 果】

- (1) 育児中の女性のスキルアップや社会復帰に対する希望が高まっており、保育施設を運営することで実現への手助けをすることが出来た。
- (2) タウン誌・ラジオ・DM等を活用し、施設及びサービスの告知を継続的に実施した結果、事業の認知度が高まりつつある。それを裏付けるように利用者の数も少しずつ増えているが、現時点では、中心市街地の活性化には十分な効果が見られていない状況である。

【課題・反省点】

事業を継続していく上で、事業費の確保を行うことが大きな課題となっている。利用料金の値上げは行わずに、新しいサービスメニューの提供や隣接するカルチャースクールとの連携、さらには、託児とスキルアップ研修を併せた育児中の女性向けに独自のカリキュラムを実施するなど、

NPO福島県ベンチャー・SOHO・テレワーカー共働機構

新しい事業に取り組んでいくことで利用者を増やし、事業費の確保に努めていきたいと考えている。

【教 訓】

- (1) 連携先の事業主体や相談窓口となる公的機関とのコミュニケーションや情報交換を行うことが重要である。本事業を進める上で、助成金申請の際の窓口や、保健所、市役所の女性児童課、市内の幼稚園の園長など、各方面の方々に運営面・設備面での相談をして事業運営上の情報を得た。
- (2) 常に利用者の存在を意識して利用者の「ニーズ」がどこにあるのかを把握することが事業を行う上で不可欠なものであると痛感している。

【関 連 U R L】

神明通り商店街振興組合 <http://aizu-shinmei.com/jp/>